

# Funehiki High School News vol.191

## ～がんばる船高生～ **ATTENTION!**

### 第71回 みゅ〜じっくらぼ (音楽同好会)

今回のがんばる船高生は、第3回全国高校軽音楽部大会東北地区予選の第5回東北地区動画予選会・グランプリ大会で、動画予選を突破し、地区グランプリ大会(宮城県仙台市)に出場した佐藤春翔さん(3年、船引中)、坪井洸樹さん(3年、同)、坪井祐樹さん(3年、同)、桑原漣さん(3年、岩代中)、渡邊雄太さん(3年、常葉中)の5人に話を伺いました。

#### 〜みゅ〜じっくらぼ設立の経緯を教えてください。

本校には音楽系の部活動として吹奏楽部がありましたが、7年前に部員がいなくなり廃部になりました。しかし、中学校で音楽系の部活動に所属し「高校でも継続したい」と思っていた人や「高校から楽器を始めたい」と考えていた人が多くいたことから、昨年度同好会の形で活動を開始しました。現在は吹奏楽と軽音楽に分かれて活動を行っています。

#### 〜軽音楽ではバンドを組んでいるそうですが、バンド名と担当を教えてください。

バンド名は「ONE WAY SHIP」です。ボーカル担当は佐藤、ギター担当は桑原、ベース担当は渡邊、キーボード担当は坪井(洸)、ドラム担当は坪井(祐)です。

#### 〜バンドでは、どのような活動をしていますか。

ロックバンドで、主にONE OK ROCK(ワンオクロック)をコピーしています。将来的にはオリジナル曲を演奏したいと考えています。

#### 〜軽音楽のこれまでの活動について教えてください。

本校の公開文化祭や、たむらバンドフェスティバル(田村市)、たむらいぶ(三春町)などで演奏を行いました。

#### 〜軽音楽の地区大会ビデオ審査には、どのように取り組みましたか。

個人練習を中心として週4回、全体練習を行い、良い音作りに努めました。少ない機材でどれだけ良い音楽を届けられるか、必死に頑張りました。

#### 〜東北地区大会に出場した感想をお願いします。

坪井(祐)さん 大会会場の音響がしっかりしており、今までの演奏で一番楽しめました。

坪井(洸)さん 設備のいいことは当然ですが、メンバー全員がミスなく演奏できたことが良かったです。

渡邊さん 緊張はしましたが、自分が目指している最高の演奏ができました。

桑原さん 設備がよく緊張しましたが、今までの最高の演奏ができました。

佐藤さん 今自分たちができる一番の演奏ができました。さらに、パフォーマンスの工夫があれば良かったと考えています。これからも演奏で試行錯誤を続けたいです。

#### 〜今後の活動について教えてください。

軽音楽は、バンドを継続して、自分たちのオリジナル曲を演奏し、たくさんの人に聞いてもらいたい。音楽を通して、誰かの生きる力、支えになれば最高です。また吹奏楽は、夏の吹奏楽コンクールに参加したり、マーチングにも取り組んだりしています。どちらの活動もより一層充実させていきたいです。



前列左から、渡邊さん、佐藤さん、桑原さん、後列左から、坪井(洸)さん、坪井(祐)さん

### ◆社会課題「自分ゴト化」プロジェクトに参加しました。

8月2～4日に神奈川県横浜市、8月26、27の両日、田村市で行われた福島大学地域未来デザインセンター主催の「自分ゴト化」プロジェクトに井上康介さん(3年、船引中)、菅野凱仁さん(3年、同)、渡邊怜奈さん(3年、岩代中)、佐藤実穂さん(2年、船引中)、坪井駿輔さん(2年、常葉中)が参加しました。これは「自分たちの街の未来を考える」をテーマに、都市や地方のまちづくりを学び、高校生が未来に向けて自分たちができることをチーム活動で考えていくプログラムです。今後も複数回の集合学習を行い、最終発表として一人一人が自分たちの未来宣言を行う予定です。



横浜市で行われたワークショップの様子



福島県立船引高等学校 Tel...0247-82-1511 Fax...0247-82-5233  
HP...<https://funehiki-h.fcs.ed.jp> mail...[funehiki-h@fcs.ed.jp](mailto:funehiki-h@fcs.ed.jp)



### 地域防災講演会 誰ひとり取り残さないために

9月3日、市役所で、国の防災関係委員を歴任し、多くの実践活動に取り組む跡見学園女子大学教授の鍵屋一氏を講師に、5年度地域防災講演会を開催しました。市内外から集まった80人を超える参加者は、出身地秋田県の名マハゲも地域防災の一環であるなどユーモアたっぷりの鍵屋先生の話に聞き入り、真剣にメモを取る姿もありました。



### 市町村対抗ゴルフ大会 都路支部が粘り強いプレーを披露

9月8日、棚倉町の棚倉田舎倶楽部で「第24回福島県市町村対抗ゴルフ大会」が開催され、田村市から都路支部の坪井達男さん、遠藤終光さん、中島太二さんが代表で出場しました。都路支部は7月29日に開催された「第14回田村市ゴルフ協会支部対抗戦」で優勝し、出場を決めました。39チーム、総勢119人が出場した本大会で都路支部は、入賞を果たすことはできませんでしたが、田村市代表として粘り強いプレーを見せてくださいました。今回の結果を糧にさらなる活躍を期待します。



### 合同就職面接会 市内の企業が求職者にPR

9月14日、郡山市のビッグパレットふくしまで、福島広域雇用促進支援協議会主催の合同就職面接会が開催されました。

県内企業47社、求職者166人が参加し、田村市を就業場所とする13社には延べ91人が訪問いただき、地域産業を知ってもらえる機会となりました。今後も、福島広域雇用促進支援協議会では企業と求職者をつなげる催しを積極的に行いますので、求職者のご参加をお待ちしております。



### 敬老事業記念品を贈呈 いつまでも健やかに

9月17日、各地区で敬老事業が行われ、市内12地区の実行委員会が、対象者に記念品を贈呈しました。船引地区では、船引公民館を会場に行政区長を中心とした船引地区社会教育振興会の皆さんが、約1,500人の対象者に「ご長寿おめでとうございます」と、一人一人に声をかけながら記念品を贈呈しました。いつまでも健やかに、楽しい毎日をお過ごしください。



▲船引地区の記念品贈呈の様子

田村

ゆざひとめとと

10

たむらほつとニュース

No.3